

## 本テキストがカバーする「ITコーディネータ実践力体系」との対応項目

区分	大項目	中項目	小項目
1 実践知  (IT経営実現の能力Ⅱ いわゆる実践能力)	1.1. 意識知  ○	1.1.1. 自己意識	自己実現、信念、情熱、夢、志
		1.1.2. プロ意識	顧客志向、価値観、中立性、倫理観
		1.1.3. 資質、適性に合わせる意識	前向き、責任感、論理性、創造性、秩序性
		1.1.4. 協創意識	協働性、対等性、協調性、指導性、共感
	1.2. 行動知  ○	1.2.1. 人間関係を構築する能力	現場の立場・相手の立場理解力、経営者の立場理解力、人的ネットワーク構築力、対人識別力、傾聴力、自己PR力
		1.2.2. 分析評価する能力	環境観察力、情報収集力、知見整理力、現状評価力、ニーズ収集力、課題抽出力、仮説提案力、見積・計画力
		1.2.3. 合意形成する能力	リーダーシップ力、プレゼンテーション力、ネゴシエーション力、ファシリテーション力、チームビルディング力、モチベーション力、契約力
		1.2.4. プロセスを改善・改革する能力	SPDLI実行力、PDCA実行力、PDS実行力
		1.2.5. ITCコンテンツを活用する能力	事例活用力、ITC手法・ツール活用力、ITC知的資産活用力、レファレンス活用力、ITC制度活用力、人的ネットワーク活用力
	1.3. 専門知  ○	1.3.1. IT経営の基本原則に関する能力	社会視点、顧客視点、戦略視点、成熟度視点、プロセス視点、客観視点、実現視点
		1.3.2. IT経営認識プロセスに関する能力	変革認識、是正認識、継続的成長認識
		1.3.3. IT経営実現プロセスに関する能力	経営戦略フェーズ、IT戦略策定フェーズ、IT資源調達フェーズ、IT導入フェーズ、ITサービス活用フェーズ
		1.3.4. IT経営共通プロセスに関する能力	プロセス&プロジェクトマネジメント、モニタリング&コントロール、コミュニケーション
		1.3.5. ITCコンテンツの活用に関する能力	事例、ITC手法・ツール、ITC知的資産、レファレンス、ITC制度、人的ネットワーク

区分	大項目	中項目	小項目
2 知識 (IT経営実現に 必要な知識)	2.1. 専門知識  ○	2.1.1. IT経営の基本原則の知識	社会視点、顧客視点、戦略視点、成熟度視点、プロセス視点、客観視点、実現視点
		2.1.2. IT経営認識プロセスの知識	変革認識、是正認識、継続的成長認識
		2.1.3. IT経営実現プロセスの知識	経営戦略フェーズ、IT戦略策定フェーズ、IT資源調達フェーズ、IT導入フェーズ、ITサービス活用フェーズ
		2.1.4. IT経営共通プロセスの知識	プロセス&プロジェクトマネジメント、モニタリング&コントロール、コミュニケーション
		2.1.5. ITCコンテンツの活用知識	事例、ITC手法・ツール、ITC知的資産、レファレンス、ITC制度、人的ネットワーク
	2.2. 前提知識  ○	2.2.1. レファレンスの知識	経営系とIT系のレファレンスの知識 (例：JQA、SWOT、BSC、CMMI、EA、BABOK、SLCP、SWEBOK、ITIL、PMBOK、COSO、COBITなど)
		2.2.2. IT系の専門分野の知識	ITCに求められるIT系の専門分野の知識 (例：ITストラテジストに求められる知識)
		2.2.3. 経営系の専門分野の知識	ITCに求められる経営系の専門分野の知識 (例：経営品質協議会認定セルフアセッサーや中小診断士に求められる知識)
	2.3. 基礎知識  ○	2.3.1. ITリテラシー	ITリテラシーに関する知識 (例：ITパスポートに求められる知識)
		2.3.2. ビジネス知識	企業、組織、業種・業務、財務、法制度等に関する知識
		2.3.3. ビジネスマナー	ビジネスマナーに関する知識
	(参考)  ○	(参考1: 専門知識(2.1)の知識項目例)	(ITC専門知識(2.1)の知識項目例: 専門知識(2.1.1)～専門知識(2.1.4)のまとめ)